

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
カウンセリング論	3年次	必修	講義	2単位(30時間)	中川弥栄子
授 業 概 要					
<p>栄養教育、栄養指導を行うにあたって対人関係能力の向上は不可欠である。そのために対象者の気持ちを理解し、信頼関係を築き、深いコミュニケーションをしていくことが必要となる。これらを実践するための理論的裏付けとして心理療法理論の基礎を理解し、対象者への深い理解と関係の構築に応用する力を身につける。また、対象者のことについての一般的な基礎知識を習得する。</p>					
到 達 目 標					
<p>☆対人保健サービスにあたってのカウンセリングの基本的態度、心構えを身につけ、言葉と態度で表現することができる。</p> <p>☆カウンセリングの理論と技法について理解し、対象者への対応を具体的に説明することができる。</p> <p>☆対象者が陥りやすい心理状況についての知識を身につけ、言葉や態度の裏にある気持ちを考慮しながら、実際の対応について考えることができる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	カウンセリング概論(1): カウンセリングの定義				中川弥栄子
2	カウンセリング概論(2): カウンセリングの学派と基本的態度 ～来談者中心療法をもとに～				
3	カウンセリング概論(3): 精神分析理論・治療構造論				
4	カウンセリング概論(4): カウンセラーの態度と倫理				
5	カウンセリングの基礎知識(1): 基本用語・基本姿勢/カウンセリングの場面設定/聴くということ				
6	カウンセリングの基礎知識(2): インテーク面接				
7	カウンセリング理論の応用(1): 助言・説得の効果と抵抗/助言の際の留意点				
8	カウンセリング理論の応用(2): 非言語的コミュニケーション/自分のコミュニケーションパターンを知る				
9	集団療法(1): 集団療法の基礎理論/ファシリテートの理論・技法/セルフ・ヘルプ・グループへの応用/ソーシャル・スキル・トレーニング				
10	集団療法(2): コンサルテーション・リエゾン/家族療法の理論				
11	行動科学からみた食行動変容の機序(1)				
12	行動科学からみた食行動変容の機序(2)				
13	こころのメカニズム①: 人間の身体とこころ				
14	こころのメカニズム②: 認知、適応と不適応について				
15	こころのメカニズム③: 対象者のこころ				
学 習 方 法					
評 価 方 法					
科目修了試験による評価90%、学習態度10%とし、総合的に評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					